

第一回特別公演 平和の舞〈神楽の学校〉

2023 (令和5年) in 呉 -現代によみがらる儀式舞“奉納神楽”-

The 1st Special Performance, Kagura for Peace "the School of KAGURA" 2023 in Kure -
-Ritual Dance Revived In the Modern Day "Hono-Kagura", a Kagura for Dedications- Lecture and Kagura Performance

レクチャーと奉納神楽公演

11/23 (木・祝) 13:00~17:00(予定)

やいわばな 八岩華神社 呉市仁方西神町 26-2

魅力あるひろしま神楽！
神楽のあるまちづくり！

呉地区神楽保存会平和の舞実行委員会

会長 白井為典 Chairman Tamenori Shirai
 総監督 伴谷晃二 Chief Director Koji Tomotani
 総監督補佐/舞台監督 下戸成治美 Vice Director Harumi Shimodonari
 レクチャ 藤原宏夫 Lecture Hiroo Fujiwara
 司会:八木静佳 / 通訳・翻訳:カーク美佳

入場無料

やいわばな
会場 八岩華神社拝殿内

* 拝殿内での開催のため席数に限りがございます。ご了承ください。

●レクチャー

藤原宏夫(島根県立古代歴史博物館 専門学芸員)

●奉納神楽公演

戸田自治会/広小坪自治会/仁方町大歳神楽保存会

演目

レクチャー1

戸田自治会 神歌 メロ 小弓
大歳神楽保存会 神おろし 岩戸

戸田自治会

レクチャー2

大歳神楽保存会 長刀 提婆
広小坪自治会 露はらい 二天 おしき

レクチャー3

<共通演目>

四天 <御幣の舞> *大歳神楽保存会
 <剣の舞> *広小坪自治会
 <提婆・扇の舞> *戸田自治会

大歳神楽保存会

会場案内

* 駐車場に限りがございますので、
できるかぎり公共交通機関をご利用ください。



広小坪自治会



神歌



四天<提婆・扇の舞>



四天<御幣の舞>

提婆



四天

<剣の舞>



露はらい

【主催】 呉地区神楽保存会平和の舞実行委員会 / (一社)ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト
 【共催】 呉市・呉市教育委員会
 【協力】 (医)八千代会・八千代病院/メリアハウスグループ
 【協賛】 (医)石井外科診療所 イチカワ歯科クリニック (医)エム・エム会 梶本機械(株) 髪や呪(株)木原塾 (有)木場石材店 仁方町まちづくり推進協議会
 信用金庫/(一財)くれしん芸術文化財団 呉服の北島屋(株)呉英製作所 笹兵衛(株)三栄建設(株) シティ・ホール(株)シライ(株)Thrive(株)新中組
 新広島トラベル(株) (有)沢田保険事務所 (有)瀬戸内葬祭 (有)第一介護サービス (有)大和工業 中国酸素(株) 壺竹鉦製作(株) (株)ツボ万
 (株)寺岡 (有)長島石材店 ニッキフッカー(株) ハマダペンディングサービス(株) 広まちづくり推進協議会 (株)ひろぎんホールディングス (株)富士交通
 (株)堀田木材所 (特非)ぼでーる (株)藤三 マツダロジスティクス(株) (福)三篠会
 【後援】 広島県 広島県教育委員会 広島市・広島市教育委員会 (公財)呉市文化振興財団 (公財)ひろしま文化振興財団
 (公財)広島市文化財団 (公財)広島平和文化センター 広島商工会議所 広島経済同友会 (一社)広島県観光連盟(HIT) 中国新聞社
 朝日新聞広島総局 毎日新聞広島支局 読売新聞広島総局 NHK 広島放送局 中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島
 広島エフエム放送 FMちゅーピー76.6MHz 広島民俗学会 広島市文化協会
 【お問い合わせ】 呉地区神楽保存会平和の舞実行委員会 運営事務局:仁方町戸田自治会(白井) TEL0823-79-0181(9:00-17:00)
 (一社)ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト事務局 TEL0829-38-2264(9:00-17:00)

第一回特別公演 平和の舞<神楽の学校 2023(令和5年)in 呉>

—現代によみがえる儀式舞”奉納神楽”—[レクチャーと神楽公演]

The 1st Special Performance ,Kagura for Peace “the School of KAGURA” 2023 in Kure
- Ritual Dance Revived in the Modern Day: “Hono-Kagura”, a Kagura for Dedications -
Lectures and Kagura Performance.



呉地区神楽保存会平和の舞実行委員会会長
Chairman of Dance for Peace Project Committee
in Kure Kagura Preservation Society.

呉市仁方町戸田自治会 会長 白井為典
Chairman Tamenori SHIRAI Tota Community Association in Kure

この度、「第一回特別公演 平和の舞<神楽の学校 2023(令和5年)in 呉>」を開催する運びとなりました。

広島県の各地で多くの神楽が行われていますが、今回開催させていただく呉市の神楽は、瀬戸内海の沿岸部と島々で行われている「芸予諸島の神楽」に属します。今回は、戸田神楽(仁方町戸田)、大歳神楽(仁方大歳町)、小坪神楽(広小坪)の神楽保存会が初めて一堂に会し、仁方町の八岩華神社で神楽を奉納させていただきます。いずれも約200年前に愛媛県大三島大山祇神社から伝わったものでルーツは同じと思われますが、200年の時を経て各神楽団の舞はそれぞれ特徴のあるものに変化しています。演目は、御幣を持って優雅に舞って神を勧請する「儀式舞」と、鎧を付けた舞手が剣・弓などを採って激しく舞い神々と共に楽しむ「形式舞」の二つで構成されており、わずかに二枚の筵(むしろ)の上で舞います。開催に際し、ご協力賜りました方々に心からお礼と感謝を申し上げます。



作曲家/エリザベト音楽大学名誉教授/総監督/(一社)ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト代表理事
Chief Director Koji TOMOTANI 伴谷晃二

神楽は本来「地域文化」の共同体から醸しだされてきたものであり、“海運漁業”や“農耕儀礼”と奉納のみならず、亡くなられた多くの方々への“鎮魂と再生と復興”を原意とします。本プロジェクトは<多文化社会と共生>の理念のもとに「平和の舞」として、<ヒロシマからのメッセージ>「負の遺産 核兵器廃絶・平和への希求」>を世界に発信し祈念します。併せて、ひろしま神楽の原点である神楽文化の継承と人材育成、および神楽のあるまちづくりを目的としています。

このような経緯から、[芸予諸島神楽]に見られる「儀式舞」、いわゆる秋季大祭において住民の生業の護り神である神社に奉納神楽が納められ、子どもたちから一般社会人まで、世代を越えて関われる地域社会における「神楽のありよう」を地域の神社から再度検証するものです。

今回ご紹介する神楽は、[芸予諸島神楽]の中でも呉市仁方の戸田神楽と大歳神楽、広の小坪神楽で古くからこの地に伝わる神楽です。子どもたちから年配者までが参加し神楽保存会として継承してきた神楽文化です。これまでのホールでの神楽公演と異なり、「第一回特別公演 平和の舞<神楽の学校 2023(令和5年)in 呉>」は、仁方西神町<八岩華神社>の拝殿において執り行われる奉納神楽であり、戸田、小坪、大歳の入江沿いにある各地区の秋季大祭において奉納される演目です。

八岩華神社の境内には、呉市の天然記念物で樹齢600年以上と言われているクスノキの大木があります。新嘗祭の良き日に、神楽の歴史や神楽公演を通して、“ひろしま神楽”、とりわけ芸予諸島の神楽文化を体感し、「神楽文化の継承」、次世代につながる後継者の育成、併せて外国人(在留・観光等)への普及・振興等につながれば嬉しく思います。



レクチャー「呉市に伝わる神楽について」

島根県立古代歴史博物館 専門学芸員 藤原宏夫
Lecture curator Hiroo Fujiwara of Shimane Museum of Ancient Izumo

広島県呉市には、本日出演する小坪神楽、戸田神楽、大歳神楽を含めて5つの神楽団体があります。呉市の神楽は瀬戸内海の芸予諸島に伝わる神楽と深い関係があり、神楽の成り立ちについては大三島(愛媛県今治市)で演じられていた神楽を習い覚え、地元で秋祭りで舞い始めたとの言い伝えもあります。では呉市の神楽が大三島の神楽をそっくり受け継いでいるかという点、そうではなく、異独自といえる内容をかたちづくりに至っています。

本神楽公演では大三島の神楽をはじめ、周辺各地の神楽と比較しながら上演演目をご紹介します。わずかな時間のレクチャーですが、呉市に伝わる神楽の特色とその魅力を再認識する機会になれば幸いです。



[芸予諸島神楽Ⅰ]呉市仁方町戸田自治会成年部部長 竹本 剛
Senior Leader of Tota Community Association Tsuyoshi TAKEMOTO

神楽が戸田に伝わったのは、安政3年(1856年)の神楽の唱行本が保管されていることから、江戸時代後期以前と推察されます。

戸田神楽は、第2次世界大戦直後は戸田青年団が行っていましたが、それを戸田神楽保存部が引き継ぎ、更に平成31年(2019年)からは戸田自治会 成年部が戸田神楽を継承し現在に至っています。演目は、全部で16あり、祭りの前夜祭の午後7時30分から約4時間を掛けて戸田の磯神社に毎年奉納されてきました。奉納日は、昔は10月28日の定日でしたが、現在は毎年10月の最終土曜日となっています。また、近年は仁方八岩華神社でも大歳神楽保存会と隔年で神楽を奉納しています。現在の部員は、戸田地区に縁のある小学校5年生から60歳位と幅広い層で構成されており、皆で協力して200年以上に及ぶ戸田神の歴史を守ってきています。



総監督補佐
下戸成 治美
Vice Director
Harumi SHIMODONARI



呉市仁方町大歳自治会会長
睦 豪之
Chairman Hideyuki UNE Otoshi
Community Association in Kure



[芸予諸島神楽Ⅱ]呉市仁方町大歳神楽保存会 会長 脇田一男
Chief of Otoshi Kagura Hozonkai Kazuo WAKITA

大歳神楽保存会は呉市仁方町の大歳神社に奉納する大歳神楽を管理、運営する団体。昭和45年(1970)の社殿改修の折にしばらく途絶えていた大歳神楽を復活する為に結成された。現在は大歳神社の秋季大祭で毎年、八岩華神社の秋季大祭で一年おきに神楽を奉納している。



[芸予諸島神楽Ⅲ]呉市広小坪自治会 会長 山本良二
Chairman Ryouji YAMAMOTO
Hiro Kotsubo Community Association in Kure

文政10年(1827)から、小坪で石灰製造業が始まり、石灰肥料を積んだ船が瀬戸内海を行き来するようになり、大三島の大山祇神社の神楽を見て覚えて帰り、小坪八幡神社の秋祭りに奉納したことが小坪神楽のはじまりと言われています。儀式舞6演目と形式舞15演目の全21演目を12人の舞子が分担し、約6時間半かけて舞います。鎧を着け、刀や弓を持って舞う演目が多く、全演目とも2枚の「むしろ」の上で舞うことが特徴です。囃子の笛は、小学校4・5・6年生が受け持ち、5台の太鼓は誰でも参加でき交替しながら叩きます。

八岩華(やいわばな)神社の由緒

明治41年(1908)に、現在地にあった岩倉神社へ八幡神社と下華田神社が合祀され、それぞれの社名一字をとって八岩華神社と命名されました。その後、幣殿と拝殿は大正9年(1920)に、神殿(本殿)は昭和9年(1934)に、再建されました。境内には、呉市の天然記念物で樹齢600年以上と言われているクスノキの大木があり、この兄弟樹は明治初期に敵島神社大島居に献木されたものと記録されています。

- 八幡神社…大分県宇佐八幡宮より貞観年間(859頃)に勧請されと伝えられ、文明6年(1474)に花田中務大夫藤原重光が再興した、などの歴史があります。
- 岩倉神社…岩倉神社の創祀は川尻岩戸浜南の女猫島に天文年間(1532頃)と伝えられ、永禄5年(1562)に神職花田兵部忠次が現在の八岩華神社の地に遷座しました。
- 下華田神社…和歌山県熊野本宮大社より勧請されたと伝えられ、万延元年(1860)花田伊勢守忠盛が再建したと歴史にあります。

